

東京 YWCA アーカイブプロジェクト

史料保存のための寄付募集（第2次）

東京 YWCA には、創設当初からの事業活動を記録した写真や印刷物、また故人となられた YWCA のリーダーたちの肉筆原稿があります。近年、教育学や女性スポーツの専門家など研究者からの問い合わせが多くなり、東京 YWCA が持っている資料は、研究対象にもなっています。またマスコミや関連団体からの問い合わせもあります。これらは、東京 YWCA の財産であるとともに、社会的に価値ある資料ですが、劣化が進み、現在、容易に閲覧できない状態です。

東京 YWCA の過去の姿を後世に伝え、研究者のみならず会員、職員が過去の資料に学び、次代を切り開くために、まだ間に合ううちにアーカイブとしてまとめたいと考えています。

資料をデジタル化し、データベース化することで、より簡便で安全な資料閲覧が可能となり、活用の場が広がります。何卒ご理解、ご賛同を賜り、ご協力をお願い申し上げます。

第2次寄付募集概要

- | | |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 寄付受付期間 | 2020年4月1日～2023年3月31日（3年間） |
| 2. 寄付目標金額 | 300万円 |
| 3. デジタルアーカイブの
主な対象 | ・写真資料（1934年～1980年代の写真のスクラップブック）
・機関紙（第二次大戦後の復刊から20～30年間の劣化が激しい部分）
・肉筆原稿
・各部署が保存している古い写真 |

次の具体的計画について

- 第2次寄付募集の期間中は、寄せられたご寄付の金額に応じて、随時デジタルデータ化を進めます。
- 選定したデータベースソフトの導入後、デジタルアーカイブに関する報告と公開を行います。

※費用の目安 写真アルバム1冊あたり5～6万円、機関紙合本1冊あたり8万円前後。

2025年、東京 YWCA が120周年を迎える際には、当初計画したデジタルアーカイブの主な対象がデジタルデータとなり、誰もが閲覧できるよう完成させたいと考えています。

寄付方法

1. 郵便振替 2. クレジットカード 3. 銀行振込 4. 現金

※くわしくは、東京 YWCA 公式ホームページをご覧ください。
下記までお問い合わせください。



- ※ 寄付者のご芳名は、財団広報紙『Newsletter』をはじめ広報物や公式ホームページに掲載させていただきます。匿名をご希望の場合は、郵便払込用紙や寄付申込書にご記入ください。
- ※ 寄附金に対する税制上の優遇措置：このご寄付は、寄附金控除の対象となります。確定申告の際にご利用いただける寄附金受領証明書は、毎年、1月から12月までにいただいたご寄付をまとめて、翌年2月初旬までに財団管理部からお送りいたします。

この件に関するお問合せ先

公益財団法人東京 YWCA 財団管理部企画課 Tel 03-3293-5436 Email kaiin@tokyo.ywca.or.jp

101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 <https://www.tokyo.ywca.or.jp>

2020年12月

写真資料より



1913年 第8回夏期修養会
エマ・カフマン、キャロライン・マクドナルド、
河合道子、広岡浅子ほか



1931年 第1回野尻キャンプ



1934年 プールさかん



1957年 秘書養成科ファイリングクラス



1929（昭和4）年、
現在の東京YWCA会館の建つ地に完成した
先代の会館（駿河台会館）。



少女部のクリスマスパーティー。駿河台会館にて。
1931（昭和6）年12月



1914（大正4）年から1918年まで開設して
いた、労働者家庭の幼児を対象とする
「好友園」。

写真資料より



1970年 野尻キャンプ
英語部本科キャンプ



1954年撮影 駿河台会館1階ロビー



1965年 クリスマスページェント
(渋谷公会堂)



1970年 子どもマラソン大会(国領)



1974年デイキャンプ&オーバーナイト
(板橋)



1970年 バザーの日(武蔵野)



1973年 YWCAの歴史の一こまを担った会員の会
(砂土原)



1967年 女子留学生と母親の会



1957年 肢体不自由者の水泳会